



令和7年度 川口市立戸塚綾瀬小学校だより

【本校HP】⇒
ご覧ください



あ や せ

<4月号>

令和7年4月8日

着任にあたって

校長 栗原 元一

お子様のご入学・ご進級、おめでとうございます。

この4月に、蕨市立西小学校から本校に着任した 栗原 元一（くりはら げんいち）と申します。戸塚綾瀬小学校はもちろんのこと、川口市での勤務も初めての経験で、私にとっては、日々新たな発見ばかりです。子供たちとの出会いや保護者の皆様や地域の皆様との出会い、川口市や戸塚地区・戸塚綾瀬小学校を知ることなど、これからの楽しみがたくさんあります。たいへんわくわくしています。

しかし、「知らない」＝「生まれたばかりの赤ちゃんと同じ」と、私は考えています。ですから、この土地を知らない私に、どうぞ皆様、ぜひ、様々なことを教えていただければ幸いです。

新たな気持ちで子供たちのために精一杯頑張ります。何とぞよろしくお願いいたします。

●学校とは「みんなが楽しく学ぶところ」と考えます。

「みんな」とは、子供たちだけでなく、教職員、保護者、地域の方々等、学校に関わるすべての方々です。「みんな」ではなく、「みんなが」がポイントです。「が」＝「主語」＝「一人一人が学びの主体になる」ということです。せっかく学ぶのですから、「楽しく」学びたい・学んでほしい、と考えます。

私は、この戸塚綾瀬小学校を「みんなが楽しく学び、学ぶ喜びが満ち溢れている場所」にしていきたいと考えております。



●令和7年度学校経営について（概要）

I 基本理念 学校とは「みんなが楽しく学ぶところ」である

II めざす学校像 【あかるく・やさしく・せいいっぱい】

子ども一人ひとりの「居場所」があり、

保護者・地域と「未来を考える」学校

III 学校教育目標 すすんで学ぶ子（知育）
思いやりのある子（徳育）
たくましい子（体育）

IV キャッチフレーズ ①あかるく・やさしく・せいいっぱい

②よいこ（よく聞きよく考える子・じめをしない子

とばをはっきり言う子）

川口市教育大綱（令和3～7年度）

一人ひとりが輝く、
しなやかさとたくましさをそなえた人材を育てる
川口の教育